

敷地の境

空地

植栽

建物

道路

境界

パブリック

コモン

パーソナル

オープンな境界



仕組み

つながり

風景

営み

愛着

安心

来訪



塩尻では塀を巡らせた住宅が一般的ですが、なかには道との境界に何も設けていないままの住宅も見受けられ、寂しい印象を与えています。そこで、塀のような明確な境界がないことをうまく生かし、こうした場を街の“中間領域”とすることを提案します。例えば、植物を這わせたパーゴラを設けて、その下に小さな溜まり場を作れば、立ち話やちょっとした休憩に使える場になるかもしれません。また現状だと、オープンになっている場所は砂利敷きであることが多いのですが、それを緑化ブロックにするだけでも、景観がより豊かになります。